

デモ行進する高校生たち=8日、東京都渋谷区



私たちが 未来つくる

戦争法を廃止しようと、高校生たちのグループ「ティーンズソウル」が8日、雨が降りしきる東京都渋谷区で、「安保法制に反対する原宿デモ」を行いました。「ずっと行動し続けることをデモで示したい」と全世代に呼びかけたもので、高校生や大学生、親子連れなど、1000人が参加し、「戦争反対」「安倍はやめろ」とコールしました。

戦争法反対 高校生ら原宿デモ

「強行採決から2カ月がた 宇都宮市から3人で参加し
とうとしていきます。私は声を 大学生の岡田ちふみさん
上げ続けることを選びまし (21)は「過去の戦争を反省
た。こうスピーチしたのは していない首相が、安保法制
仙台市のセイナさん11年生 をつづけたら、何をするか
IIです。「脅しや脅迫には負 からない。興味がない人に
けません。だって一人じやな も、デモをすることで問題
いから。18歳選挙権ができた 識や共感を広めたい」と語り
今、私たちの手で私たちの未 ました。
来をつかっていきましょう」 沿道では多くの方がパンフ

若者の行動 大きな希望

志位 委員長と民主・蓮舫氏あいさつ

デモに先立って、日本共産 声をあげ、すばらしい役割を
党の志位和夫委員長と民主 發揮しているのは、日本の未
の蓮舫代表代行があいさつし 来にとって大きな希望です」
ました。

志位氏はティーンズソウ の国民連合政府の内容を詳し
ルをはじめとする高校生のみ く紹介。「未来は若者のも
なさんが、自分たちの未来は、 みなさんの未来は、みな
自分で守ると、主権者として さんが決めていく権利があ
りました。

蓮舫氏は、「通常国会で安 倍総理とたたかう。野党共闘
を取り戻そうではありません か」と訴えると、大きな拍手
に包まれました。

「野党は共闘」のコールが 起こり、志位氏と蓮舫氏が登
壇し、手を取りあって感えま した。



高校生たちのデモ行進に合わせる蓮舫民主代表代行(左から2人目)と志位和夫委員長(右)の8日、東京都渋谷区